

(株) 日 東 電 機 製 作 所

# 環 境 報 告 書

# 2 0 2 3

Environmental Report



## ◆キューバ国向け蓄電池システム

キューバ最大の離島の電力系統安定化・気候変動対策に貢献

株日東電機製作所は、国内重電メーカーと協働でキューバ国向け蓄電池システムの設計・製造を行い、蓄電池盤、監視盤など全108面を納入しました。このプロジェクトは、電力系統の安定化と気候変動対策に寄与し、地域のエネルギー供給の信頼性を向上させることを目的としていて、このシステムにより島の総発電量に占める再生可能エネルギーの割合が5%から18%に増え、同国の電力安定化に貢献することが期待されます。



## ◆水力由来エネルギー使用率100%

「アクアプレミアム」導入によりCO2フリーを達成

株日東電機製作所は、2020年8月から東京電力エナジーパートナー(株)が販売する「アクアプレミアム」を導入し、すべての事業拠点で使用する電力を水力発電由来のCO2フリー電力に切り替え、再生可能エネルギー比率100%を達成しました。この「アクアプレミアム」の導入により2023年度は約240tのCO2が削減されました。



## ◆SDGs推進の取り組み

地域福祉活動の推進

株日東電機製作所は、地域福祉活動の一環として2023年10月21日(土)に「ふれあいコンサート」を開催しました。新型コロナウイルスも第5類に移行し、今年は4年ぶりにいつもお世話になっている企業様や地域のお客様をお招きしての開催となりました。なお、例年通り、本コンサートでお客様よりお持ち頂いたタオルや石鹸は後日、大泉役場を通して福祉施設に寄与させて頂きました。今後も、ふれあいコンサートを通して社会に貢献してまいります。



◆「群馬県いきいきGカンパニー」ゴールド認証  
ワーク・ライフ・バランスの実現

(株)日東電機製作所は、2023年12月26日に「群馬県いきいきGカンパニー」ゴールド認証をいただきました。この制度は、育児や介護と仕事の両立、職場における女性活躍推進、従業員のワーク・ライフ・バランスの実現に取り組む企業に対して認証し、県経済の活性化を目的としています。いきいきと働くためにも、そこで働く人々のプライベートやモチベーションの確保・充実は切り離せないものかと考えます。いつか「ワークライフバランス」「女性の社会参加」などといった言葉をわざわざ発することがないくらいそれが当たり前となり、世の中全体として本当に誰もが働きやすい環境になれるよう取り組んでまいります。

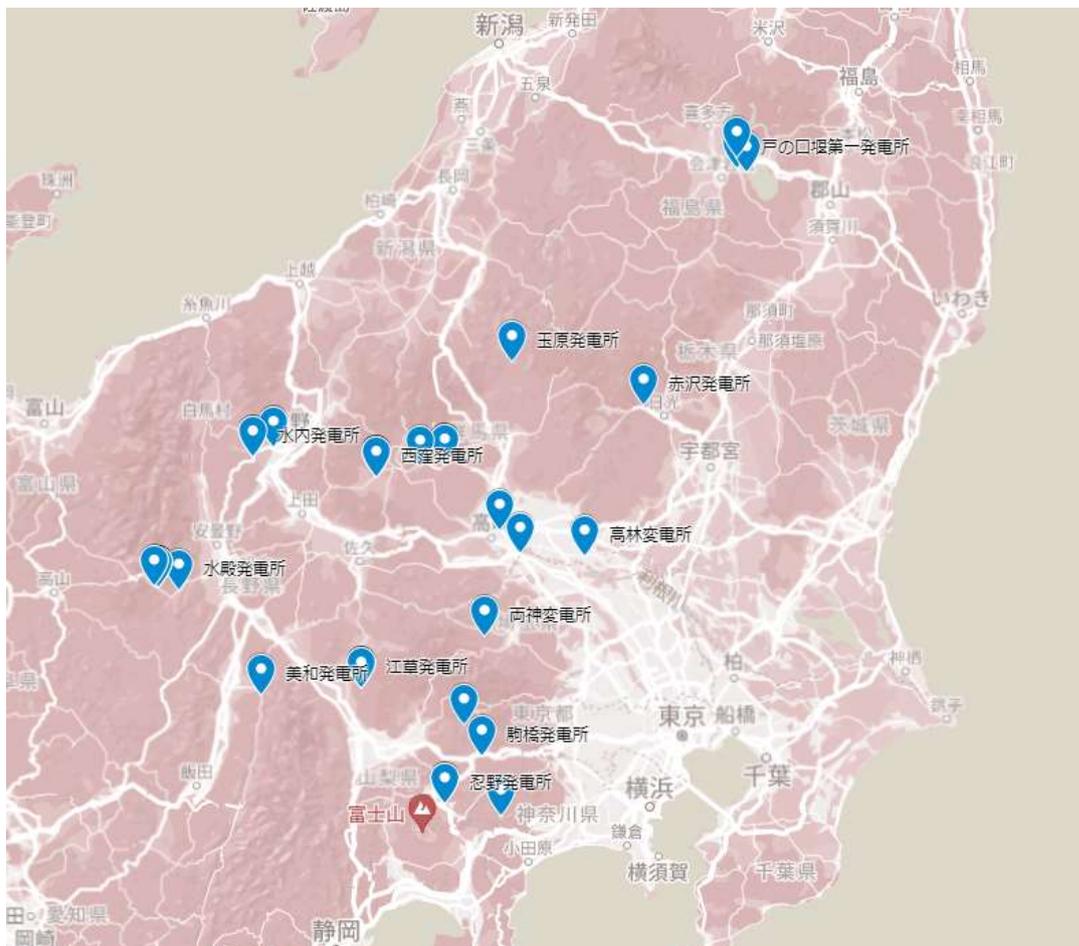


◆2023年度再生可能エネルギー物件納入マップ

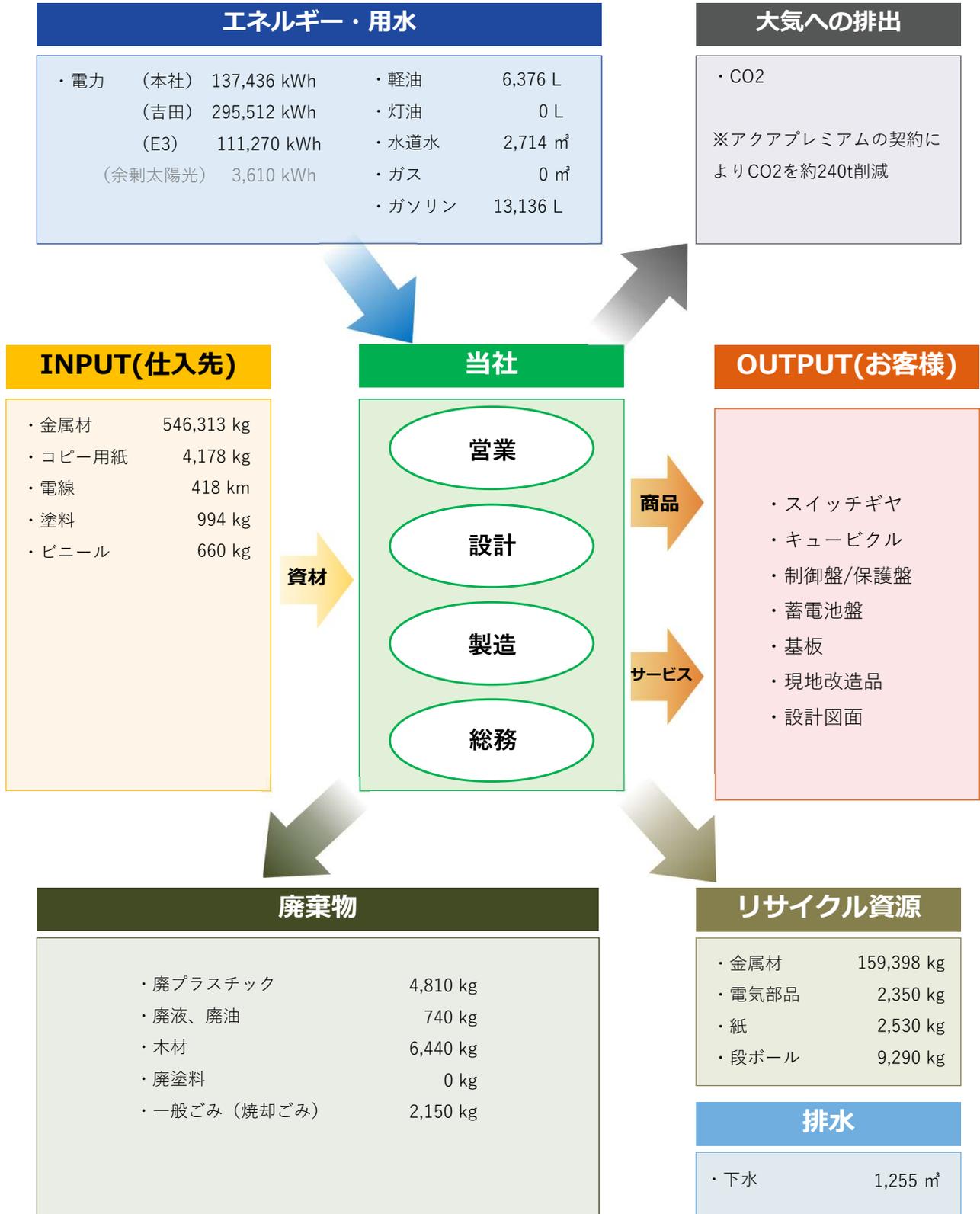
2023年度の再生可能エネルギー関連物件（風力、水力、太陽光、バイオマス、蓄電池）は合計で35カ所で、内訳は

- ・水力発電所                      ・ ・ ・ 33カ所
- ・太陽光発電関連                ・ ・ ・ 2カ所    となりました。

今後も再生可能エネルギーによる発電に寄与し、脱炭素社会の実現に貢献します。



## 事業活動が及ぼす環境側面



※ 頁内の数値は2023年度実績による  
 ※ 紙はA4換算で単位を重量としている (A4サイズ1枚=4g)

## サイト別パフォーマンスの実績

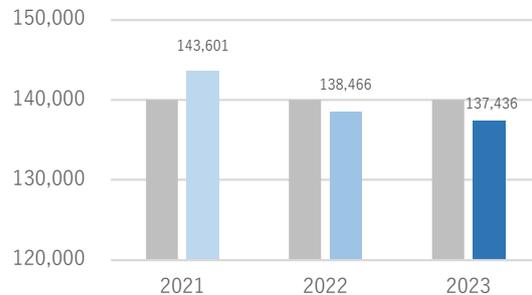
### 本社/E 2

		2021年度	2022年度	2023年度
電力 (kWh)	目標	140,000	140,000	140,000
	実績	143,601	138,466	137,436
コピー用紙 (購入枚)	目標	1,500,000	1,500,000	1,500,000
	実績	1,130,000	840,000	1,044,500

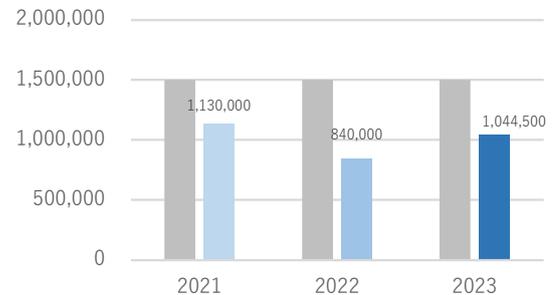
2023年度の消費電力は、対前年比99%と大きな変化は見られません。今年度は残業時間が増加傾向にあるため、残業時間中の電力使用量の減少に努めてまいります。また、前年に引き続きエアコンの設定温度管理を徹底し、電力の削減を図ります。今後はエリアごとに細かく電力使用量の監視が可能となる仕組みを導入することにより効果が期待されます。

コピー用紙の使用量は、対前年比124%と増加傾向にあります。これは、仕事量の増加によるものであります。今年度も引き続き仕事量が増加傾向にあるため、紙の使用量を減らす取り組みをさらに進めます。

◆電力(kWh)



◆コピー用紙(枚)



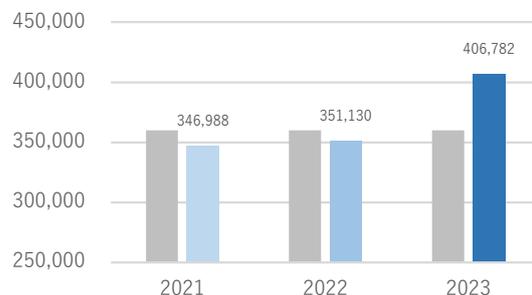
### 吉田工場/E 3

		2021年度	2022年度	2023年度
吉田工場 電力 (kWh)	目標	260,000	260,000	260,000
	実績	254,672	252,714	295,512
E 3 電力 (kWh)	目標	100,000	100,000	100,000
	実績	92,316	98,416	111,270
産業廃棄物 (kg)	目標	5,000	5,000	5,000
	実績	4,000	3,800	4,810

2023年度の消費電力は、対前年比116%と増加傾向にあります。これは、残業時間の増加によるものであります。今年度も引き続き残業時間が増加傾向にあるため、残業時間の電力使用量の減少に努めてまいります。吉田工場は板金加工工場で電力使用の多くを占めるので、IoTを使った機械の稼働状況を見える化した管理を検討します。

産業廃棄物の排出量は、対前年比127%と増加傾向にあります。これは、仕事量の増加によるものと倉庫へ保管した製品から出た廃プラゴミによるものであります。今年度は、さらに省エネと環境保護の取り組みの強化に努めます。

◆電力(kWh)



◆産業廃棄物(kg)

